

お笑いコンビが“漫才”で原爆を伝える「原爆体験伝承漫才」 7月25日、「平和のひろば2026」開催

おかやまコープは、子どもたちに戦争も核兵器もない未来を渡すため、岡山県・岡山市原爆被爆者会や平和を願う市民と協同し、平和活動に取り組んできました。

被爆の実相や体験を次世代へ継承していくため、「笑顔でつなぐ 平和のバトン」をテーマに、7月25日(土)に「平和のひろば2026」を開催します。

今年は、お笑いコンビ「アップダウン」のお二人をお迎えし、原爆体験伝承漫才「希望の鐘」を上演いただきます。原爆体験を若い世代にも身近に感じてもらえるよう、笑いあり、涙ありの内容となっています。また、今年4月に開催されたNPT再検討会議への生協代表団派遣者による報告のほか、会場ロビーでは山陽学園中学校・高等学校JRC部による、来場者から寄せられた「平和の祈りメッセージ」の展示も行います。

ぜひ取材にお越しください。

- 《企画名》 平和のひろば2026～笑顔でつなぐ 平和のバトン～
- 《主催》 生活協同組合おかやまコープ 共催：岡山市原爆被爆者会
後援：岡山市、岡山市教育委員会、倉敷市、倉敷市教育委員会
- 《日時》 2026年7月25日(土) 13:00～15:00 (12:30開場)
- 《場所》 オルガホール(岡山市北区奉還町1丁目7-7 オルガビル地下)
- 《プログラム(予定)》
- ・ 岡山県原爆被爆者会 会長 廣信靖之様ご挨拶
 - ・ お笑いコンビ「アップダウン」原爆体験伝承漫才「希望の鐘」
 - ・ 第11回NPT再検討会議 生協代表団派遣者の報告
- 《企画・展示(予定)》
- ・ 中高生の取り組み紹介(山陽学園中学校・高等学校JRC部による2026年平和の祈りメッセージボード)
 - ・ 平和を願うピースフォト展示
- 《参加人数》 約200名

【平和のひろばについて】

1982年、ニューヨークで開かれた「第2回国連軍縮特別総会(SSDII)」におかやまコープから2名が参加。帰国後に報告会「岡山県民平和のつどい」を岡山県生協連、岡山県被爆者会と開催し、2012年まで続けました。

2013年からは、被爆の実相や被爆体験などを学び考え、次世代に継承するため、岡山市原爆被爆者会と共催で「平和のひろば」として開催を続けてきました。


平和のひろば 2026 ~笑顔でつなぐ 平和のバトン~



漫才で伝える原爆

参加
無料



アップダウン

1996年結成。札幌月寒高校の同級生、竹森巧(左)と阿部浩貴(右)によるお笑いコンビ。「エンタの神様」「爆笑！レッドカーペット」などの多くのバラエティ番組に出演。2023年吉本興業を退所。現在はフリーで活躍中。教育を念頭にさまざまなテーマを、エンターテインメントという表現手法を通じて、幅広い世代にわかりやすく伝える活動を展開。NHKや民放ドキュメンタリーに特集されるなど話題を集めています。

アップダウン
紹介動画



—— 平和を願う取り組み ——

● 第11回NPT再検討会議 生協代表団派遣者の報告

4月ニューヨーク国連本部で開催された第11回核不拡散条約(NPT)再検討会議の現地で日本原水爆被害者団体協議会などの活動支援に参加した報告

● 中高生の取り組み紹介

山陽学園中学校・高等学校 JRC部による2026年平和の祈りメッセージボード

● 平和を願うピースフォト

ご応募いただいた平和を感じる写真を紹介

7月25日(土)

オルガホール

13:00~15:00 (12:30開場) 申込締切 7月17日(金)

(要申込)1歳以上 託児料100円(当日支払)

お申し込み・お問い合わせ おかやまコープ 組合員活動グループ TEL.086-256-2570(月~金 9:00~17:00)

申込みはこちら▶



※お寄せいただいた個人情報は、目的以外には使用いたしません。

主催：生活協同組合おかやまコープ。共催：岡山市原爆被害者会
 後援：岡山市 岡山市教育委員会 倉敷市 倉敷市教育委員会

【お問い合わせ先】

機関運営・広報室 ナガオ (086-256-2515)

【おかやまコープの概要】

《オルガ本部》〒700-0026 岡山市北区奉還町一丁目7-7

《理事長》田中照周 《組合員数》34万2,867世帯(26年3月末現在)《総事業高》430億円(25年度)

《事業所》宅配センター15、店舗11、デイサービス4 《ホームページ》<https://okayama.coop/member/>